

【リズム課題】⑦ 3連符3

・「3連符」は、しばしば大きな音価にわたって奏されることがあります。

例えば、課題1の5小節目のような、2分音符の長さのに対する大きな4分音符3つでの三連符のようなものです。これを正確に表現するためには、4小節目のような3分割を行う必要があります。

・テンポを正確に保ちながらリズムを表現しましょう。



●リズム打ち … 拍子を「1、2、…」と数えながら、手拍子などでリズムを表現しましょう。

1. ♯ $\frac{3}{4}$ $\text{♩} = 60 \text{ ca.}$

2. ♯ $\frac{3}{2}$ $\text{♩} = 54 \text{ ca.}$

●リズム読み 1 … 指揮を振るなどして拍子を示しながら、任意の音部記号を設定し、音程をつけずに音読しましょう。

3. ♯ $\frac{4}{4}$ $\text{♩} = 60 \text{ ca.}$

4. ♯ $\frac{6}{8}$ $\text{♩} = 48 \text{ ca.}$

●リズム読み 2 … 指揮を振るなどして拍子を示しながら、音程を付けずに表情を付けて音読しましょう。

Calme et expressif $\text{♩} = 50$

5. *p très soutenu*

pp

※ 3拍子と2拍子に分けて表現します。

C. Debussy : Trois Poèmes de Stéphane Mallarmé